

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可・否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 儀 礼	(ふりがな) ぎれい	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	安産祈願		
伝承地域	飯舘村大倉		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 山の神を産神とする信仰は、相馬地方やいわき地方にもみられる。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 現在は医療機関で出産することが多くなったが、そうした施設がなかった時は今日以上に神仏の加護を頼んだ。お産の時、山の神 (山津見神社) から借りてきた麻で強く頭を縛り、お産がすんだら小さな枕を二つ作り、その麻で結んでお返しする。いわき市四倉志津山の神には、安産祈願にもろこしほうきをお供えする。これを借りうけてまつると安産になると信じられてきた。ほうきをお産の神にする地域は各地にある。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	飯舘村教育委員会	電話	0 2 4 4 - 4 2 - 1 6 1 1

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵与願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女                      歳 明治・大正・昭和・平成                      年    月    日 生	
	住所・電話	〒 電話	
	職 業		
団体	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成                      年    月    日	
	問い合わせ先		電話

【フリーフォーマット】

キーワード

産の穢れの観念の強かった中に、あえて入ってきてくれる神として山の神を迎え、信じた。農山村における山の神は、一般には山を領する神であるが、また、農耕の神であったり、産の神であったり、ともかく人々の重大な時期に送り迎えされる神だったようである。伝承では、山の神は女の神であるからともいっているが、あるいは、生児に入ってくる靈魂を管理しているものと考えられていたのかもしれない。

<山津見神社（大倉）のお祭り>



(飯館村教育委員会)